

浜っ子だより



平成22年6月 2日
南知多町立豊浜小学校

6月に入りましたが、ひんやりとした日が続いていますね。6月からクールビズになりましたが、半袖では肌寒い気がします。

最近、校長室へのかわいい訪問者が増え、子どもたちに若さと元気をもたらしています。もうすぐ修学旅行、6年生は体調を整えておいてくださいね。

“不審者対応防犯教室”を行いました(5/31)



いつもお世話になっている豊浜東駐在所の和佐田さんと山海駐在所の大塚さんに来ていただいて、「不審者対応防犯教室」を開きました。

最初に我が校が誇る“役者”たちが、寸劇をして不審者の危険性について考えさせました。迫真の演技で、思わず引き込まれてしまいましたよ～。その後、和佐田さん、大塚さんによる護身術の実演や、警察官が身につけている防具などを見せていただきました。腕を捕まれたら、ひじを体につけて逃げるんですね！

まとめとして、生活指導の片岡先生から「いかのおすし」のお話がありました。心に響いた、いい会でした。

いか...ついていかない
の...車にのらない
お...大声を出す(大声で叫ぶ)
す...すぐにげる
し...知らせる

暗いところや人気が
ないところへは、
一人で行かないよう
に、くれぐれも気を
つけてくださいよ。
大切な命なので
から...



第1回目の“授業研究”を行いました...高下先生(6/1)



5年生の国語で、授業研究が行われました。本校は、今年度「授業の心と技向上推進事業」の研究指定を愛知県教育委員会から受けました。これを機会に、先生方の授業力をもっとアップさせていきたいと考えています。

高下先生は、独自の“聞き取り用紙”を使って、子どもたちが、相手の発言に対して、自分の思いを表現できるように工夫していました。

スピーチを行った松本聖生君と家田 侑さんの発表は見事でした。また、モデル発表に選ばれた白藤 凜さんは、とても立派にレポートの発表がで

きましたね。そして、その発表に対して、たくさんの意見が出ていました。

この取り組みを6年生まで継続すれば、私が考える「子どもたちの話し合いを通して、深まり・高まる授業」に近づくことを確信しましたよ。

授業参観を終えて、3年生教室前を通りかかると、みんなが習字道具を用意してきちんと席について待っていました。中には、先生が来るまで読書をしている児童もいました。「うーん、すごいな。」と感心しながら、職員室へ帰ったんですよ。

“救急法”の講習会を行いました(6/1)



水泳シーズンを前に、知多南部消防組合消防本部の消防士3名にお越しいただき、「救急法講習会」を行いました。6時間目は6年生を対象に、その後でPTAの皆さんを対象に行いました。6年生児童は、どの子もしっかりと練習に取り組んでいました。(若干、照れくさそうな子もいましたけどね...)

教頭先生に聞いたところ、大人の部も大盛況で、みんな一生懸命に取り組んでくださったそうです。お忙しい中、本当にありがとうございました。

私は一度だけですが、交通事故でそのような場面に遭遇したことがあります。車に足が挟まれていたため、その状態で息を吹き込み、心臓マッサージをしました。もう一人の友人が交通整理をしてくれました。気持ちが動転していたので、上手くできませんでしたが、何とか息を吹き返してくれました。何とか助かってくれと救急車を見送りましたが、翌日に内臓破裂で亡くなったと連絡が入りました。見ず知らずの方でしたが、とてもショックでした...



ショートストーリー！

5月31日の朝会は、久しぶりに体育館でした。教育実習生の二人と体育館へ入っていくと、物音一つしません。素晴らしい静寂で、私たちを迎えてくれました。

私は、人の話を聞く態度について、話しました。「できるだけ、その人の方へ体を向けて、顔を見て聞きましょう。耳だけでなく、目と心も使って...。」と。

スピーチは4年2組でした。平山群司君は、「柔道をがんばり、負けた相手にも勝ちたい。」山下海琴さんは、「バスケットボールを頑張って練習し、特にディフェンス(防御)を頑張りたいと思う。」と決意を表してくれました。(みんなの聴く態度もよかったし、どんどん、スピーチが上手くなってきているように感じますよ。)

6月1日、はきもの点検に回っていると、うれしいことがありました。1年生の下駄箱で、磯部亮太くん、高浪晏任くん、川口菜月さんが、みんなのものまで、きちんとそろえてくれていました。「ありがとう。」と声をかけました。1年生は入学して、まだ2ヶ月です。意識が高まっていることに対して、先生方の指導に感謝です。

図書館では、上靴が履き物入れに整頓されていました。西森先生が、「げたばこにそろえていれよう」という掲示物をつくってくれたことも効果的でしたね。

6月1日から、ウサギやカモ・鶏、亀との『ふれあいタイム』がはじまりました。昼放課には、飼育小屋付近は子どもたちで一杯でした。子どもたちと一緒に鯉のエサやりを終えて、ふれあいタイムに顔を出しました。



みんな、代わる代わるウサギを抱いたり、亀を抱いたりしていました。小川夏穂さんは、鶏を抱いていました。(すごいなと思いましたよ。)上級生が下級生に、優しく抱き方を教えている光景も目にしましたよ。動物を大切にする心は、温かく優しいものですね。

飼育委員会の皆さんに、いろいろとお世話になりますが、よろしくお願ひしますね。

“ともかく 具体的に動いてごらん 具体的に動けば 具体的な答が出るから”
相田みつを